

広島県告示第 889 号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和 48 年法律第 110 号）第 5 条第 1 項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第 4 項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成 19 年 9 月 3 日

広島県知事 藤 田 雄 山

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申 請 者 の 住 所 及 び 氏 名	福山市沼隈町大字常石 1083 番地 ツネイシホールディングス株式会社 代表取締役社長 神原 勝成
工 場 又 は 事 業 場 の 所 在 地 及 び 名 称	神石郡神石高原町大字時安 5090 番地 三和の森リゾート&カンファレンスセンター

2 申請の内容

66-2 イ ちゅう房施設 1 基を新設し、1 基の使用の方法を変更する。また、66-2 ハ 入浴施設 72 基の使用の方法を変更し、72 し尿処理施設の使用の方法を変更する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法（その１）

種 類		66－２ イ 旅館業の用に供するちゅう房施設 １基 (バー パントリー&カウンター)	
能 力 （ １ 日 当 た り ）		50 人利用	
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	着工後 14 日間以内	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに	
使 用 の 状 態 汚 水 の 排 出 先	使用時間間隔及び１日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		2 時間連続使用 (なし)
	項 目		通 常 最 大
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8～8.6 5.8～8.6
		生物化学的酸素要求量	250 300
		化学的酸素要求量	100 150
		浮 遊 物 質 量	200 250
		窒 素 含 有 量	100 200
		燐 含 有 量	60 75
	大腸菌群数 (個／c m ³)		10,000 20,000
	排出される汚水等の１日当たりの量 (単位：m ³)		2.0 4.0
	汚 水 等 の 排 出 先		合併浄化槽

(その２)

	変 更 前	変 更 後
種 類	66－２ イ 旅館業の用に供するちゅう房施設 １基 (主厨房)	
能力 (1 日当たり)	600食調理	657食調理

工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設	許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日				着工後14日間以内		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日				完成後直ちに		
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される状態	化学的酸素要求量	(単位：mg/ℓ)	100	150	102	165
		窒 素 含 有 量				100	200
		磷 含 有 量				60	75
		大腸菌群数 (個／c m ³)				30, 000	40, 000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)			25	50	30	60

(その3)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				66－2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 2基 (従業員 浴室)			
能力 (1 日当たり)				30人入浴		19人入浴	
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着工後14日間以内	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水状態	生物化学的酸素要求量	(単位：mg/ℓ)	5	10	100	150
		化学的酸素要求量		10	15	70	110
		浮 遊 物 質 量		20	30	20	30
		窒 素 含 有 量				60	75
		磷 含 有 量				10	15
		大腸菌群数 (個／c m ³)				10, 000	20, 000
	排出される汚水等の 1 日当たりの量 (単位：m ³)			5. 0	10	3. 0	6. 0

(その4)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				66－2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 70 基 (ユニットバス J 型, S 型, U 型)			
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着工後14日間以内	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水状態等	生物化学的酸素要求量	(単位 : mg/ℓ)	5	10	100	150
		化学的酸素要求量		10	15	70	110
		浮 遊 物 質 量		20	30	20	30
		窒 素 含 有 量				60	75
		燐 含 有 量				10	15
	大腸菌群数 (個／c m ³)					10, 000	20, 000

(その5)

		変 更 前		変 更 後	
種	類	72 し尿処理施設 1 基 (合併浄化槽)			

(2) 汚水等の処理の方法の合併浄化槽に同じ

(2) 汚水等の処理の方法

合併浄化槽

								変 更 前		変 更 後	
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日							既設	許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日								着工後14日間以内		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日								完成後直ちに		

使用 の 方 法	処理前処理後の 汚水等の 汚染状況	項 目		処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
				通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大
		窒 素 含 有 量	(単位： mg/ℓ)					69	106	40	40
		磷 含 有 量						23	30	5	5

- (3) 排出水の汚染状態
変更なし

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

- (1) 縦覧期間

平成 19 年 9 月 3 日から平成 19 年 9 月 25 日まで

- (2) 縦覧場所

広島県環境部環境対策局環境対策室及び広島県福山地域事務所厚生環境局環境管理課並びに神石高原町環境衛生課